

### 店舗ごとの協力金支給額計算シート (第4期: 8/20~8/27 要請分)

1

店舗名

イーナ食堂

店舗名を記入

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、**太枠の中に数値を記入**してください。

#### 【売上高方式】

#### 【順序1】 中小企業者ですか？

※ 中小企業者は、下記のいずれかに該当すれば中小企業者に該当します。

資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社 又は 常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人

2

はい

いいえ

令和元年 又は 令和2年の飲食部門における  
・ 8月の売上高 (税抜)  
・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)  
を記入してください。  
(どちらか片方のみでも可)

【売上高減少額方式】により計算してください。(裏面へ)

3

1日当たりの売上高を求め、  
(小数点以下切上)  
②、④のうち、最も高い金額を  
⑤に記入します。

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

※ 経費支出を含む仕入帳簿などに記載されている月ごとの売上高(税込売上高を「1」で割り(令和元年9月以前は「1.08」)で小数点以下を切り上げて税抜売上高を算出してください。

(1) 8月の売上高 (税抜)  令和元年  令和2年

令和元年又は令和2年の8月の飲食部門売上高  
① 5,450,000 円 (税抜)

÷ 31 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高  
② 175,807 円

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

令和元年  令和2年

令和元年又は令和2年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高  
③ 750,000 円 (税抜)

÷ 7 =

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高  
④ 107,143 円

②、④のうち、最も高い金額  
⑤ 175,807 円

⑤の金額は 83,333円を超えますか？

はい

いいえ 又は 不明

飲食部門売上高の1日当たり売上高が25万円以上で、前年又は前々年からの飲食部門における1日あたりの売上高減少額が18万7,500円を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。(裏面参照)

「簡易申請」での申請となります。

支給単価は1日当たり「25,000円」です。

協力日数

当該店舗の支給申請額

4

⑤の金額に「0.3」を乗じて  
1日当たりの支給単価を計算します。  
(上限75,000円、千円未満切上)

売上高方式にします

#### 【順序3】 1日当たりの支給単価を計算します。

※最大「75,000円」

上記②、④のうち、最も高い金額  
⑤ 175,807 円

× 0.3 =

1日当たりの支給単価 (千円未満切上)  
⑥ 53,000 円

#### 【順序4】 1日当たり支給単価に協力日数を乗じて支給申請額

5

1日当たりの支給単価に「7」を乗じて申請額を算出します。

1日当たりの支給単価

協力日数

当該店舗の支給申請額

⑥ 53,000 円

×

7 日

=

⑦ 371,000 円

# 1

(裏面)

別添 1

### 【売上高減少額方式】

令和元年 又は 令和2年の飲食部門における

- ・ 8月の売上高 (税抜)
- ・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

を記入してください。  
(どちらか片方のみでも可)

税込売上高を ( ) 円 ( ) 割り (令和元年9月以前は「1.08」)  
(1) 8月の売上高 (税抜) (  令和元年  令和2年 )

令和元年又は令和2年の8月の飲食部門売上高  
① **10,000,000** 円 (税抜) ÷ 31 =

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜) (  令和元年  令和2年 )

令和元年又は令和2年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高  
③ **1,500,000** 円 (税抜) ÷ 7 =

における

(税抜) はそれぞれ  
どちらかチェック

# 2

1日当たりの売上高を求めます。  
(小数点以下切上)

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高  
② **322,581** 円

令和元年又は令和2年の1日当たり売上高  
④ **214,286** 円  
小数点以下切上

# 3

令和3年の飲食部門における

- ・ 8月の売上高 (税抜)
- ・ 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

を記入してください。  
(どちらか片方のみでも可)

(1) 8月の売上高 (税抜)

令和3年8月の飲食部門売上高  
⑤ **6,000,000** 円 (税抜) ÷ 31 =

(2) 8/20~8/26 の7日間売上高 (税抜)

令和3年の8/20~26の7日間の飲食部門売上高  
⑧ **800,000** 円 (税抜) ÷ 7 =

# 4

1日当たりの売上高と減少額をそれぞれ求めます。(小数点以下切上)

令和3年の1日当たり売上高  
⑥ **193,549** 円

売上高減少額 (②-⑥)  
⑦ **129,032** 円

令和3年の1日当たり売上高  
⑨ **114,286** 円  
小数点以下切上

売上高減少額 (④-⑨)  
⑩ **100,000** 円  
小数点以下切上

### 【順序3】令和元年 又は 令和3年8月

# 5

⑦、⑩のうち、最も高い金額を記入します。

⑦、⑩のうち最も高い金額  
⑪ **129,032** 円

はい

いいえ

# 6

⑪の金額に「0.4」を乗じて1日当たりの支給単価を計算します。

### 【順序4】1日当たりの支給単価を計算します。

⑦、⑩のうち最も高い金額  
⑪ **129,032** 円

× 0.4 =

1日当たりの支給単価 (千円未満切上)  
⑫ **52,000** 円

### 【順序5】上限額を確定します。

# 7

上記②か④のうち、算定に使用した金額に「0.3」を乗じて上限額を計算します。

◎ 上限単価：令和元年又は令和2年の飲食部門における  
上記②か④のうち、算定に使用した金額  
② **322,581** 円  
④ **214,286** 円

# 8

⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額が1日当たりの支給単価となります。

上記⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額が1日あたりの支給単価となります。

上記⑫、⑬、20万円のうち、最も低い金額  
⑭ **52,000** 円

協力日数  
7 日

# 9

1日当たりの支給単価に「7」を乗じて申請額を算出します。

上限単価 (千円未満切上)  
⑬ **97,000** 円

当該店舗の支給申請額  
⑮ **364,000** 円